

道徳地区公開講座 簡易指導案

令和7年9月20日（土）

授 業 者	各学級担任	教 科	道徳
学 年	2 年	場 所	各教室

□本時のねらい

友情の尊さを理解し、「本当の友情」とは何かを考える。

□生徒の特性・課題

中学校の段階では、互いに心を許し合える友達を真剣に求めるようになる。親や教師に多くのことをゆだねてきた児童期から、自立しようとする発達の段階にある。それゆえ、世代の違いによるものの見方や考え方、価値観の違いを強く意識するようになり、心の底から打ち明けて話せる友達を得たいと願う気持ちが高まってくる。しかし、時には相手に無批判に同調し、自分が傷つくことを恐れるあまり、最初から一定の距離をとった関係しかもたないなど複雑な思いにとらわれる場面も出てくる。人間として互いの人格を尊重し高め合い、悩みや葛藤を克服することで、より一層深い友情を構築していこうとする意欲や態度を育てていきたい。

□主な学習活動「学習の流れ・学習内容・学び合い・授業改善（指導上の工夫）・評価等」 【導入】

・NHK for school 「みんなに合わせる友情」を視聴する

発問1 4:45で一度止めコジマくんはどうするべきかを話し合う→発表→続きを流す

発問2 8:25で一度止めコジマくんはどうするべきかを話し合う→発表→続きを流す

（指導上の留意点）自分の正直な気持ちの共有を大事にすることを伝える

発問3 今日は「本当の友情」とはなにかについて考えることを伝える

【展開】（学び合い）

発問4 新聞に載っている悩み相談に自分ならどのように回答するかを考える。

班ごとにgoogleスライドで回答を入力する

（1～5班は一つ目の悩み、6～10班は二つ目の悩み）

（指導上の留意点）班の中で多面的な意見を出すことを大事にするように伝える

・googleスライドを使い全班お悩みに対する回答を発表する

【まとめ】

発問5 「本当の友情」とは何かを個人で考える。 ・班で考えを共有し、話し合う。

所 感